

ほっとらいん
ふるむ
ほんごう

「訪問看護サミット2010」開催

日本看護協会・全国訪問看護事業協会
企画・協力、日本看護振興財団主催の「訪
問看護サミット2010」が11月7日、
日本教育会館（東京都千代田区）におい
て開催された。幕開けは「どうなる、ど
うする訪問看護」をメインテーマとして

民主党・自民党・公明党・みんなの党・日
本共産党・社民党の国会議員が参集した
パネルディスカッション。ファシリテー
ターの全国訪問看護事業協会副会長・伊
藤雅治氏は、ステーションがゼロの市町
村が全国に約30%もあること、人材不
足・待遇の問題、在宅ケアの基盤整備・
需給見通しという、3団体共通の課題に
ついて説明。続いて各党代表から発言が
あった。

民主党の山崎摩耶氏は、訪問看護師の
10万人確保とステーションの安定経営を
めざすとし、今後の課題として、「急性
期医療のスリム化と在宅医療推進」「ス
テーションの報酬体系の再構築」「訪問
看護師の賃金水準を上げる」「地域の24
時間対応拠点としてレスパイト・通所機
能をもった複合型ステーション」「訪問
看護の裁量の拡大」の5点を挙げた。

公明党の古屋範子氏は、同党が昨年行
なった介護現場への10万件を超える調査
結果で「介護施設の不足」「在宅支援体制

の不足」「介護労働力の不足」に対する不
安が多く寄せられたことから、医療と介
護の連携を進め、24時間医療介護によっ
て、在宅で暮らし続けられるために重要
な役割を担う訪問看護の拡充に向け尽力
していくと述べた。

共産党の高橋千鶴子
氏は、専門職である現
場の声を生かし、訪問
看護の認知度、位置づ
けを高めることが必要
であること、課題とし
て看護師の絶対的な不
足と、訪問看護の利用
者が重症化しているに
もかわらず待遇が見
合っていないことに言
及し、国の医療費抑制
政策の見直しを主張。

自民党の高階恵美子
氏は、危機的な状態にある訪問看護制度
に対して安定的にステーションを運営で
きる仕組み、社会が訪問看護という公の
財を保障するシステムをつくるべきであ
り、今後は訪問看護師を27万2000人
に増やしていくと呼びかけた。
みんなの党の川田龍平氏は、地域から
行政の仕組みを変え、財源を地域で使え



るようにしていきたいと地域主権を訴
え、社民党の阿部知子氏は、こと生命に
関する政策であれば与党も野党もなく、
医療介護福祉、そして住宅政策との連携
さらに人材育成について教育体系を考え
なくてはならないと発言した。

ディスカッションでは、人材確保につ
いて、厚労省が掲げた訪問看護師4万2
000人に向けて、どうすれば担い手が
育っていくか？「学生は地域に魅力を感じ
ている。新卒を受け入れ

てくれば」と山崎氏。「在宅
看護論を学んだ学生が38万
人を超えている、また臨床
から離れても看護師を辞め
てはいない。キャリアアッ
プをめざしているところに
訪問看護への希望もある。
学生の2割はいずれ在宅で
働きたいと思っている」と高
階氏。「現実に合わせて見通
しをたて、養成機関に対し
ても手当てしていくことが

必要」と阿部氏。「多機能化を
いうのであれば政策金融もあわせて地域
医療計画の中で複合事業所を位置づける
ことだ」と高階氏。

伊藤氏は「訪問看護の今後の位置づけ
は政権交代で揺れる問題ではない。与野
党一体となって取り組んでいくことが確
認できたのではないかと」とまとめ、会場
は大きな拍手に包まれた。

午後からの特別講演「平穏死を考える」
石飛幸三氏（世田谷区立特別養護老人
ホーム芦花ホーム医師）は、胃ろうを望
まない人が80%であるにもかかわらず、
終末期には80%の人が胃ろうをつけてい
る現実、そして80%の人が病院で亡く
なっていることを指摘。外科医としての
経験から、人生の最終章を見たいと特養
に勤務することにした医師として、基本
的な管理すら行なわれていない胃ろうに
ついて、「栄養を入れるばかりで、調節
しなかったらどうなるか？」「生きる
生かされるは違う」と問題提起した。

シンポジウム「在宅チーム医療の新た
な展開」のシンポジストは、宮田乃有氏
（府中医王訪問看護ステーション）、木村
隆次氏（日本薬剤師会常務理事／日本介
護支援専門員協会会長）、遠藤慶二氏（遠
藤歯科クリニック）、太田秀樹氏（おや
ま城北クリニック）。登壇した5つの専
門職を、太田氏は「在宅医療チームは四
輪駆動（看護師・薬剤師・歯科医師・医師）
の時代、運転手はケアマネジャーです」
とまとめた（地域連携は婚活と一緒で積
極的にケアマネジャーや医師を探さないと
出会いはないとも！）。

訪問看護にとって、山崎氏、高階氏と
いう強力なリーダーを国会に送った意義
は大きい。期待も関心もこれまで以上に
高まっていくだろう。